

ROTARY CLUB OF

**KANAZAWA-NORTH**



**金沢北ロータリークラブ**

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：金沢市東山1-38-30・松魚亭

TEL <0762> 52-2271

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長：塩村喜代次 幹事：小間井宏尚

情報委員長：中村三次

1984・12月27日 第281号

**転勤族の話**

商工組合中央金庫金沢支店長

原田 鷹夫氏



長い転勤生活の中で、勤務地毎にさまざまな印象が残っているが沖縄に勤務していた時の本土復帰にともなう二大事業の体験が特に印象強く残っている。

その一つの事業は年号が西暦から昭和に変わり、金銭の単位がドルから円に変わったことである。その結果、金融について言えば、抵当権が登記簿に年月日として1900年、金額として何万ドルという記載になっていたの、復帰後は昭和〇〇年、金〇〇〇円と換算しなければならず、ドルから円に変わった昭和47年5月は大変なことであった。

いま一つの事業は、交通について距離がマイル表示からキロ表示になったことと、交通方法の区分変更であった。昭和20年8月以来沖縄では車の右側通行が行われていたが、世界の趨勢が右側になっているのに反して左側通行に変えたのには、国際法上一国一方式主義という理由からであった。昭和47年5月から昭和53年7月31日まで沖縄と本土は右と左の二本立てであったが様々な準備の末、区分変更が実施された。

当時約30万台あった沖縄ナンバーの全車について、無償でヘッドライトをつけ変えたが、廃棄すべきライトが60万個に及び、水銀含有物のため、その回収が大変であった。一番困ったのは、バスの運転士であった。一晩でハンドルの座席、乗降口、料金箱等が右と左が変わるのであるが前もって練習することが出来ないの、バスの事故は多かったようである。約千台あったバスは全て廃車となり、新車輛は全てこの際大型車に変わった。

7月31日に区分変更を決めたのは、子供達に変更前にあまり早くから交通ルールを教えても頭の中が混乱して危ないので、夏休みに入る24日頃、子供向けパンフレットがくばられ、歌も出来て、31日以後のことを短期間に教え込む必要上からであった。

前日の18時から朝6時まで、緊急車等特別の場合を除き、全車輛の交通をストップして、準備してあった信号機や交通標識、道路表示等のカバーやテープをはがし新しい表示に変えた。この作業に関東以西の各県警から3千人がパトカーや白バイを持込んで応援に来たので、子供達は大喜びした。

区分変更による影響としては、長年の右側通行に合せた都市構造、建物や道路の構造上の問題釣道具屋、土産物店等の場所的問題、バス停の移動にともなう生活補償等、色々の問題があり大変であった。

—金沢北RC例会講話より— (文責 中村三次)

## 私の職業奉仕

吉田 富士夫

色絵磁器の魅力は、まずその色彩と絵付の意匠にあります。九谷ほど深い釉色にめぐまれ、絵画性の要求される焼物は世界にないと思います。

21才でその五彩に手を染めてから3年後、幸運にもスペインの製磁工場へ技術指導に招かれ、その滞欧の数年に、油絵の古典技法を覚えることができました。

戦前の日本で油絵が活気づくのは、現場写生と即興性がある印象派以後の画風の輸入が、淡白な日本人の気質に合ったようで、戦後の洋画界は抽象様式が全盛でした。そんな時代に、脂っこい古典画を学んだのは、たまたま、その製磁会社の美術指揮者が芸術院会員のマヌエル・ベネデト画伯であったことや、ブラド美術館のバロック絵画と、少年の頃に見た宮本三郎筆の「山下・パーシバル会見図」など戦争記録画の強い記憶からでした。

油絵との出会いは、帰国後に洋画家の道を歩ませ、二紀展への連年の出品となり、同人、会員、審査員、委員、北陸支部長へとたどり着きましたが、省みて、私の仕事は九谷色絵と洋画の間を、水と油の関係だと思いつつ往來して過ぎました。どちらも捨てません。



古九谷の自由で奔放な意匠には、素朴な民窯の健康と、官窯の凜とした品格が感じられて、当時の絵師が総じて優れた美意識と、たしかな描画力の持主であった証しになっています。現代の九谷も、画家が余技としてでなく、色絵の創作を少数でもすればと思います。

油絵の古典画法は、現実感のある写実性が大衆に理解されやすく、それでいて「俗」のなかに埋もれぬ格調をも保ちうる努力が可能と思われ、いつまでも彩色の衰えない画面を残し、この世紀末を生きようと思います。

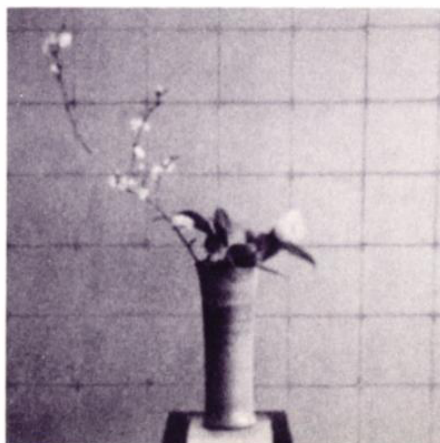
「あの細い、弱い体で……」とよく人に云われているようですが、たしかに絵師とは云え、異質な伝統をもった二つの作業を、助手もなく一人する過程には、時間・場所・体力と苦勞しますが、好きなことを自由にやって作品が残り、税金も納められるのは幸せです。

毎月一度は湖南学院へ絵の指導に出かけます。少年の非行は年ごとに低年齢化し、エスカレートして大きな社会問題になっていますが、画家が10数年この地味な奉仕をするのは珍しいと、先年思いもかけぬ法務大臣の賞状を頂いた時は驚きました。私の拙い情操教育が、少年たちの更生にどんな役割があるか知りませんが、及ばずながら続けます。

### 今週の花

吉山 宥海  
(12月13日)

寒さくら  
椿



次年度理事・役員名簿 〈1985.7～1986.6〉

12月13日クラブ年次総会にて選任。

会 長 (理事)	沢 田 哲 夫	社会奉仕 (理事)	木 島 光 仁
副 会 長 (理事)	本 江 他美夫	国際奉仕 (理事)	高 畠 菊 丸
次 期 会 長		職業奉仕 (理事)	米 沢 真 二
副 会 長 (理事)	俵 外代吉	例 会 (理事)	魚 住 安 彦
幹 事	米 沢 修 一	拡 大 (理事)	上 次 作
副 幹 事	長谷川 塑 人	企 画 (理事)	清 水 忠
会 計	小間井 宏 尚	情 報 (理事)	春 田 義 正
会 場 監 督	魚 住 安 彦	親 睦 (理事)	土 田 安 一
直 前 会 長	塩 村 喜代次	修 練 (理事)	大 場 勝 雄
直 前 幹 事	小間井 宏 尚	友 好 (理事)	吉 山 宥 海
		クラブ奉仕 (理事)	本 江 他美夫
		青 少 年 (理事)	俵 外代吉
		理 事	柴 田 三 郎

理 事 会 報 告

12月13日(木) 松魚亭  
出席者15名

1. 金沢5RC合同役員会報告
  - 金沢5RC新年合同例会
  - 共同募金へ寄付の件 各クラブ5万円
  - 記者室へお歳暮 3万円
  - 事務局賞与の件
  - 例会場へのお礼の件
2. 次年度理事・役員の件  
原案通り
3. 新会告の件  
博報堂金沢支社長 松岡弘氏 (S5生まれ)
4. 各委員会報告
  - 社会奉仕委員会  
金沢5RC共同事業は今後の研究課題
  - 国際奉仕委員会  
村井由佳さんのホストクラブ Red Jacket  
ロータリークラブより会報を拝受

Thank heaven  
for wonderful friends  
like you!

Merry Christmas

ツッコテイ

*The Season's warmest wishes*

*For Holiday good cheer -*

*A very Merry Christmas*

*And a wonderful New Year!*

みなさん、メリークリスマス!

お、元気だね。

テランヨリ

## 第561回例会 年次総会

◆12月13日(休)晴 12:30～13:30 松魚亭



1. 講話  
「働き盛りの心の健康」  
金沢大学医学部附属病院  
神経科精神科講師  
小山善子氏
2. 出欠  
出席62名、欠席7名  
出席率89.86%  
ビジター23名
3. 来訪者(敬称略)  
東京RC 吉井淳二(油絵)  
東京RC 徳田正彦(陶芸)

金沢RC 安井克郎、冨木昭光  
松本静夫、泉滋、北公夫  
福島久太郎、棚瀬富生  
金沢東RC 汐井利男、伊藤幸雄  
阿部泰明、須藤亮二、三谷進三  
東海林雅夫、大樋年朗、川端勝次  
中島久雄  
金沢西RC 角永豊治、操川由一  
金沢南RC 山田秀三、丹羽幹雄  
沼田誠一

4. 幹事報告 ○12月17・19・21日の昼の例会はありません。  
○昭和60年1月7日(月)新年合同例会、金沢都ホテルにて。  
当クラブ例会は1月17日(木)より。

### 5. ニコニコボックス

- 11月の出席率も100%でした。この調子でお願いします 塩村喜代次
- 二科展理事長吉井淳二先生のご来沢を歓迎申し上げます 金沢RC 松本静夫
- 今年は気持ちの良い会場となごやかな雰囲気の中で、数多くのメーキャップをさせて頂きました事御礼申し上げます。尚、当クラブでの御近づきの北国建設社長、岡田林太郎様の御指導により自宅新築致しました所、本年度の都市美文化賞をいただく事になりました。岡田様に厚く御礼申し上げます。  
金沢東RC 伊藤幸雄
- 二科展が今日から開催しました。お蔭様でこの時節に珍しい小春日和のおだやかな初日を迎える事が出来ました。天に感謝！皆様に感謝！ 小坂友夫
- 去る9日、金沢市社会教育功労賞を受賞致しました。私には過分の賞を頂きました事を、皆様の御蔭と心から感謝致しております 上田忠信
- 井上靖氏の講演会、皆様の御支援のお蔭で無事終了致しました。ありがとうございます 新谷正満
- 井上靖氏のご講演を聞く機会にめぐまれました。感銘しました。新谷さんのご友情に感謝して 浅田豊久
- 仙台の藤崎デパートでの個展が、昨日無事終了したので 吉田富士夫
- 柴田先輩の「私のロータリー30年」感銘深く読ませて頂きました。ありがとうございます 越元陽二郎、市川則人
- 先週の例会で、5ヶ年皆出席表彰をいただきました。これも皆、会員皆様のお蔭です。有難うございます 長谷川望人
- 母の会葬御礼として 山上啓介  
合計28,000円 (累計 676,500円)

### 6. 今週のニュース

- EC向けVTR 225万台に。  
村田通産相はEC駐日代表に対し、来年のEC向けVTR完成品輸出を225万台とする自主規制策を伝えた。
- 途上国向け開放策を決定。  
政府は経済対策閣僚会議で発展途上国向けの市場開放策を正式決定した。
- 英ユネスコ脱退を正式通告。  
英国はパリのユネスコ本部に「改革がなされない限り、85年末に脱退する」と正式通告した。

## 第562回例会 年忘れ家族会

◆12月20日(休)晴 18:00～20:30 金沢市文化ホール

1. 新会員紹介 松岡弘君(株博報堂金沢支店長)
2. 出席 会員62名、夫人50名、家族40名  
交換学生4名、事務局4名
3. 来訪者 (昼受付の部・敬称略)  
加賀RC 後藤長司(食堂)  
金沢RC 上村英樹、松井彰一郎  
加藤晃、八重田敏夫、近藤雅信  
金沢東RC 辻安伴、福光博  
東海林雅夫、紙谷稔、岡田義明  
平井大承  
金沢西RC 荒川勝治、別川献  
松村弘、中村吉輝、秋常外喜雄  
金沢南RC 西岡末章、大西武夫  
竹山昭夫、松島桃喜男、小山常善  
星山隆二、朝倉宏三、橋本勝郎  
丹羽幹雄、山本茂

4. 幹事報告 ○松魚亭さんへお歳暮  
○新年金沢5RC合同例会  
昭和60年1月7日(月) 12:30～  
金沢都ホテルにて

### 5. ニコニコボックス

- 次期役員も無事決まりましたし、今日大いに飲ませていただきます  
小間井宏尚
- 星稜女子短大が文部省に申請していた定員の増加が認められ、大学の規模が2倍になる事になりました 鈴木透
- ラッキープレゼントをいただいて  
参加会員一同  
合計86,000円(累計 762,500円)

### 6. 今週のニュース

- 防衛問題で1%枠の撤廃を提言。  
首相の私的諮問機関平和問題研究会が  
①1%枠の撤廃。②防衛計画の大綱の見直し等の報告書を提出。
- 電々民営化へ三法成立。  
電々改革関連三法案が衆院本会議で可決成立。60年4月の民間会社への移行が確定した。
- 来年度の経済は4.6%成長。  
政府は来年度の経済成長率を実質4.6%、名目6.1%とすることを内定した。

戦争が人間の心で始まる以上、平和の防衛も人間の心でなされねばならない

ユニセフ憲章